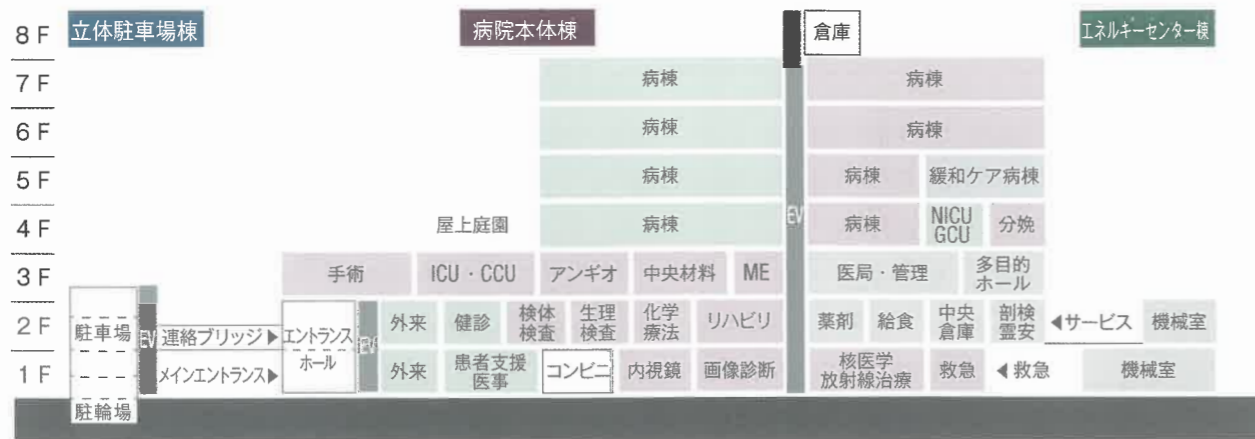


フロア構成



Kasukabe
Medical
Center+

Kasukabe Medical Center
春日部市立医療センター

ご案内

診療受付時間

- 月曜日から金曜日 午前8時20分～午前11時
- 外来休診日 土・日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)

アクセス



- 車をご利用の方
市役所通りの「医療センター」交差点を曲がり、「春日部市立医療センター」入口からお入りください。
- 電車でお越しの方
東武スカイツリーラインまたはアーバンパークライン「春日部駅」西口下車、徒歩約10分。タクシー約5分。朝日バス(いずれの行先でも)一つ目の停留所下車徒歩1分です。
- 駐車台数: 202台(車いす使用者用8台を含む)
- 駐輪台数: 255台

春日部市立医療センター

〒344-8588
埼玉県春日部市中央 六丁目7番地1
TEL 048-735-1261 FAX 048-734-2471
<http://www.kasukabe-cityhp.jp>



地域で完結する医療体制 その中核拠点としての役割を目指します。



公的病院が果たすべき使命を事業化します。

春日部市立医療センターは、地域で不足している専門的、かつ重要度の高い領域の医療活動を重点事業として注力いたします。特に、必要性がきわめて高いにもかかわらず、市内での取扱い割合が低くなっている小児医療と周産期医療。また、地域での救急車の受入れ体制が十分とは言えない救急医療。さらに、想定される減災活動の一環として、今後の極めて重要な課題となる災害時医療。

こうした、民間では充分なかたちで事業として成立させることが困難な領域での医療活動強化は、強く公的病院に求められる使命です。

これら4事業に積極的に対応していくために、先進的な設備や医療機器の導入、患者受入れ体制の強化に加えて、春日部市の医療政策の新しい連携拠点として機能することは、当医療センターの中核的な存在意義となるものと想定されます。

※地域周産期母子医療センター 周産期におけるハイリスク出産などに対し、比較的高度な医療を行うことができる医療施設です。当医療センターはこの認定を受けています。

周産期医療

通常分娩に加え、ハイリスク分娩や低出生体重児にも対応する他、産科と小児科が共同し、赤ちゃんとお母さんを支える高度な医療を提供します。



小児医療

入院機能を持った小児医療機関として、病態に応じた病室を整備。また小児の救急搬送にも対応し、地域における小児医療の中心的役割を担います。



救急医療

多くの救急患者様の受入れが可能なER型救急を導入。手術部門や救急部門を拡充し、高度で専門的な救急医療を提供します。



災害時医療

大規模震災時にも支障なく医療活動が行えるように、免震構造による耐震安全性と多数の傷病者の受入れに対応できるスペースを確保しています。

「がん診療連携拠点病院」として、専門医による高度ながん治療を行います。

春日部市立医療センターは、地域がん診療連携拠点病院として厚生労働省より指定更新されています。がん診療連携拠点病院とは、手術・放射線治療、および化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療と、緩和ケアを提供できる体制を整えるとともに、よりよい医療を提供するために地域の医療機関と協力し、患者様やご家族を支援する役割を担うものです。

当医療センターでは、さらに高度ながん治療を提供すべく、集中治療室(ICU)の整備、放射線治療装置(リニアック)の更新、化学療法室の拡充、PET-CTの導入、緩和ケア病棟の新設を行いました。また、診療科の垣根を越えて複合的な治療を行う体制や、県立がんセンターなどの拠点病院間の連携を進めています。

さらに、がん患者からの相談やセカンドオピニオンへの対応、在宅医療の支援、がん患者への総合的なサポート体制を一層充実させてまいります。

※地域がん診療連携拠点病院 国の指針では二次保健医療圏に1か所程度を目安に整備するとされていますが、春日部市を含む6市1町からなる東部医療圏においては、獨協医科大学埼玉医療センターと当医療センターが指定を受けています。

治療

高機能設備・機器を擁する手術室・集中治療室(ICU)等を整備。また手術・放射線療法や化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療を行います。



予防・早期発見

PET-CTやSPECT、マンモグラフィ等の最新検査装置を導入。検診結果に基づいたがんの早期発見・早期治療に努めています。



在宅・緩和ケア

緩和ケア病棟での対応の他、地域のかかりつけ医と連携した在宅での緩和ケアをサポート。地域住民や医療機関等からの相談に応ずる体制も整えています。



やすらぎと安心感に満ちた快適な環境が整っています。

トータルコンセプト

春日部市立医療センターのトータルコンセプトは「春の日だまり」です。

一般的に病院内は、冷たく無機質な印象を持たれがちですが、当センターでは院内の隅々に至るまで「やわらかい日差し」の温もりが感じられるような、やわらかな居心地を備えています。



外来待合 圧迫感をなくし心地よさが感じられるよう、空間の拡がりに配慮しています。やすらいだナチュラル系のアイボリー色を基調に、目的の場所にアプローチしやすいように、色彩や動線計画も練られています。



サイン 院内各所のサインは、ひと目で認知がしやすく清潔感が感じられる、シンプルで美しいデザインを心がけました。



4F ラウンジ・屋上庭園 ギャラリースペースを設けたラウンジと一体となった屋上庭園ではゆったりとした時間が流れます。



病床 ナチュラル系の木目色を基調とした病室は、まるで我が家にいるような安心感を覚える、一室4床ののびやかな空間です。



2F 患者ラウンジ 病気などについて調べることができるライブラリー機能も備えた、図書ラウンジです。

ホスピタルアート

安心とやすらぎを共有できる環境づくりを目的に、センター内に数多く配された「ホスピタルアート」。

その景観は、「春の日だまり」のように、ともすれば緊張しがちな皆さまのからだに心も温もりを灯します。

アートコンセプト

春の日だまり

- 患者・家族の心に寄り添うアート
- スタッフに優しいアート
- すべての人にあたたかみのある癒しのアート



春の日だまりは人々の心を和ませ、元気を与えてくれる。人が集い、そこで滋養を得て帰宅する。たとえば春日(はるひ)を求める拠点として病院を捉えてみる。



「大空の景」増村 紀一郎 (1F エントランスホール)



「金彩華」「銀彩華」金森 良泰 (1F エントランスホール)



「時のやすらぎ」加藤 豊 (1F エントランスホール)



(手前より)
「メトロポリス -未来-」
「2:2:1 -現代-」
「酒船石 -過去-」
(外構 みちの広場)



「Herb Garden」
(5F 緩和ケア病棟入口)

「ぬくもりと光の壁」
(5F 緩和ケア病棟 食堂・デイコーナー)

ホスピタルアートにご協力いただいたアーティストの皆さま

アートワーク検討会議

- 座長 増村 紀一郎 《きゅう漆における重要無形文化財保持者(人間国宝)、かずかべ親善大使》
- 委員 金森 良泰 《フレスコ画家、市教育委員会委員》
- 委員 加藤 豊 《彫刻家》
- 委員 勝木 祐仁 《日本工業大学 生活環境デザイン学科 准教授》

アートワーク協力者

- 伊藤 正人 《日本美術専門学校 次長》
- 大槻 孝之 《日本大学芸術学部 教授》
- 金子 誠 《日本美術専門学校 教諭》
- 東京藝術大学ガラス造形研究室 《代表：教授 藤原 信幸》
- 青木 伸介 《東京藝術大学塗装造形工房 非常勤講師》
- 玉川 みほの 《東京藝術大学塗装造形工房 教育研究助手》

地域医療連携体制を支える拠点として皆様に 選ばれる病院を目指してまいります。

ごあいさつ

「春の日だまり」をトータルコンセプトに患者の皆様の満足と地域医療連携拠点としての役割を追求してまいります。

春日部市立医療センターは、平成22年3月に策定した基本構想に基づき、地域医療連携体制の拠点となる医療機関として、また4疾病(がん・脳卒中・急性心筋梗塞・糖尿病)及び4事業(小児医療・周産期医療・救急医療・災害時医療)への対応を重点施策に定め、地域の中核を担う病院として整備を進めてまいりました。

特に、がん医療については地域がん診療連携病院の機能を強化しています。

また、すべての医療領域での診察・施療内容、医療サービス、患者対応、医療連携などにおいても、公的医療機関として市民の方々の期待が大きいことを認識し「心ある医療」や「患者満足度」の向上に努めます。それは、当センターがトータルコンセプトに掲げる「春の日だまり」のように、皆様に「選ばれ」「集える」病院を目指すことです。



春日部市立医療センター
病院事業管理者 三宅 洋

「心ある医療」の充実に向けて

当センターの理念は「地域の皆さんに心ある医療を提供します。」であります。忙しい医療現場で常に実践するのは容易ではありませんが、研修、現場教育、職場環境の改善などを通じて充実させていきたいと思っております。

手術支援ロボットは地域に先駆け導入し、泌尿器領域を中心に数多くの手術を行ってまいりましたが、更新時期となり、最新機種に入れ替えを予定しています。現在外科での利用が進んでいますが、さらなる領域での利用を通じて、地域の皆様により良い医療を提供していきたいと思っております。

病院というものにはどんなに設備が充実してもスタッフが充実していなければ何の役にも立ちません。スタッフ相互の連携を強め、お互いに尊敬しあい、充実した医療が行える職場環境を確立し、「心ある医療」の実践を図ってまいりたいと思っております。



春日部市立医療センター
病院長 有馬 健

センターの概要

基本情報

名称	春日部市立医療センター
所在地	春日部市中央六丁目7番地1
敷地面積	14,343.76㎡
建物	病院本体棟：地上8階／鉄筋コンクリート造(免震構造) 延べ床面積：27,236.62㎡ エネルギーセンター棟：地上2階／鉄骨造 延べ床面積：1,350.15㎡ 立体駐車場棟：4層5段自走式駐車場／鉄骨造 延べ床面積：5,013.14㎡
病床数	363床(ICU・CCU・NICU・GCU、緩和ケア、感染症病床等を含む)



診療科目のご案内

内科	呼吸器外科
循環器内科	形成外科
血液内科	皮膚科
呼吸器内科	泌尿器科
神経内科	産婦人科
消化器内科	眼科
糖尿病・代謝内科	耳鼻咽喉科
小児科	精神神経科
外科・消化器外科	放射線科
乳腺外科	麻酔科
小児外科	ペインクリニック内科
整形外科	病理診断科
脳神経外科	歯科口腔外科



専門医

- 日本内科学会認定総合内科専門医
- 日本救急医学会認定救急科専門医
- 日本血液学会認定血液専門医
- 日本臨床腫瘍学会認定がん薬物療法専門医
- 日本肝臓学会認定肝臓専門医
- 日本呼吸器学会認定呼吸器専門医
- 日本循環器学会認定循環器専門医
- 日本消化器病学会認定消化器病専門医
- 日本神経学会認定神経内科専門医
- 日本呼吸器内視鏡学会認定気管支鏡専門医
- 日本消化器内視鏡学会認定消化器内視鏡専門医
- 日本心血管インターベンション治療学会認定CVIT専門医
- 日本小児科学会認定小児科専門医
- 日本周産期・新生児医学会認定周産期(新生児)専門医
- 日本外科学会認定外科専門医
- 日本乳癌学会認定乳腺専門医
- 日本大腸肛門病学会認定大腸肛門病専門医
- 日本消化器外科学会認定消化器外科専門医
- 日本整形外科学会認定整形外科専門医
- 日本リウマチ学会認定リウマチ専門医
- 日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医
- 日本高血圧学会認定高血圧専門医
- 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
- 日本呼吸器外科学会認定呼吸器外科専門医
- 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医
- 日本形成外科学会認定形成外科専門医
- 日本熱傷学会認定熱傷専門医
- 日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医
- 日本産婦人科学会認定産婦人科専門医
- 日本周産期・新生児医学会認定周産期(母体・胎児)専門医
- 日本生殖医学会認定生殖医療専門医
- 日本眼科学会認定眼科専門医
- 日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医
- 日本気管食道科学会認定気管食道科専門医
- 日本麻酔科学会認定麻酔科専門医
- 日本口腔外科学会認定口腔外科専門医
- 日本医学放射線学会認定放射線診断専門医
- 日本核医学会認定核医学専門医
- 日本病理学会認定病理専門医
- 日本臨床細胞学会認定細胞診専門医
- 日本集中治療医学会認定集中治療専門医
- 日本脊髄外科学会認定脊髄外科専門医
- 日本精神神経学会認定精神科専門医
- 臨床遺伝専門医制度認定臨床遺伝専門医